

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年6月14日 (2018.6.14)

【公表番号】特表2017-515249(P2017-515249A)
 【公表日】平成29年6月8日 (2017.6.8)
 【年通号数】公開・登録公報2017-021
 【出願番号】特願2017-510442(P2017-510442)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 5 0 C

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

G 0 6 F 17/30 3 6 0 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成30年4月26日 (2018.4.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

結果文書セットに関する推定関連性インジケータを表示のために与える方法であって、複数のクエリ用語を含む検索クエリを、プロセッサ及びメモリコンポーネントを含むコンピュータで受信する段階と、

前記検索クエリに基づいて識別される前記結果文書セットを識別するために該検索クエリを使用してデータベースを検索する段階と、

前記結果文書セットに関するものであり、該結果文書セットがどの程度前記検索クエリに関連しているかを示す推定関連性スコアを計算する段階と、

前記推定関連性スコアに基づいて、前記結果文書セットが前記どの程度前記検索クエリに関連しているかの視覚的指示を与える前記推定関連性インジケータを含む結果フィードバック要素及び推定関連性要素を、グラフィカルユーザインタフェース上へ表示する段階と、

前記結果フィードバック要素を前記結果文書セットに基づき更新する段階と、

前記推定関連性スコアに基づき前記推定関連性インジケータを表示するため、前記推定関連性要素を更新する段階と、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記検索クエリのコンテキストを示す 1 又は 2 以上のコンテキスト特性を決定する段階を更に含み、

前記推定関連性スコアは、前記 1 又は 2 以上のコンテキスト特性に基づいて計算される、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 1 又は 2 以上のコンテキスト特性は、ユーザプロファイル又はデバイスタイプを含むことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記検索クエリの特性を示す 1 又は 2 以上のクエリ特性を決定する段階を更に含み、

前記推定関連性スコアは、前記 1 又は 2 以上のクエリ特性に基づいて計算される、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 1 又は 2 以上のクエリ特性は、前記検索クエリ内の前記クエリ用語の数と、認識された語句の包含と、引用文の包含と、フィルタの包含と、少なくとも 1 つの以前の検索クエリに対する類似度を示すクエリ類似度とを含むことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記結果文書セットの特性を示す 1 又は 2 以上の結果特性を決定する段階を更に含み、
前記推定関連性スコアは、前記 1 又は 2 以上の結果特性に基づいて計算される、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 1 又は 2 以上の結果特性は、
前記クエリ用語が前記結果文書セットのうちの少なくとも 1 つの文書内の 1 又は 2 以上の用語にどの程度符合するかを示す用語関連性、
前記結果文書セットの第 1 の文書と該結果文書セットの第 2 の文書の間の関連性の差を示す用語関連性降下度、
前記結果文書セットのうちの少なくとも 1 つの文書の少なくとも 1 つの段落に含まれる前記クエリ用語と該クエリ用語の類義語との数を示す最良段落用語出現率、
前記結果文書セット内の話題の変化を示す話題多様性、
前記結果文書セットのうちの少なくとも 1 つの文書の一部内の前記クエリ用語の近接性を示す用語近接性、
前記結果文書セットのうちの少なくとも 1 つの文書内の前記クエリ用語と核心用語の間の重複度を示すクエリ対核心用語比率、
前記結果文書セットのうちの少なくとも 1 つの文書の日付を示す文書最新性インジケータ、又は
前記結果文書セット内の文書の数、
を含む、
ことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記推定関連性スコアは、複数の重み付けスコア構成要素に基づいて計算されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記推定関連性スコアが関連性スコア閾値よりも低い時に前記検索クエリを改良するための少なくとも 1 つの提案を与える段階を更に含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

結果文書セットに関する推定関連性インジケータを表示のために与える方法であって、
複数のクエリ用語を含む検索クエリを、プロセッサ及びメモリコンポーネントを含むコンピュータで受信する段階と、
前記検索クエリに基づいて識別される結果文書セットを識別するために該検索クエリを使用してデータベースを検索する段階と、
前記結果文書セットに関するものであり、該結果文書セットがどの程度前記検索クエリに関連しているかを示す推定関連性スコアを計算する段階と、
前記推定関連性スコアに基づいて前記結果文書セットが前記どの程度前記検索クエリに関連しているかの視覚的指示を与える前記推定関連性インジケータを含む結果フィードバック要素及び推定関連性要素を、グラフィカルユーザインタフェース上へ表示する段階と
、
前記結果フィードバック要素を前記結果文書セットに基づき更新する段階と、
前記推定関連性スコアに基づき前記推定関連性インジケータを表示するため、前記推定

関連性要素を更新する段階と、

前記推定関連性スコアが関連性スコア閾値よりも低いと決定する段階と、

前記推定関連性スコアが前記関連性スコア閾値よりも低いと決定する段階に応答して、
前記検索クエリを改良するための少なくとも1つの提案を与える段階と、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

前記推定関連性インジケータは、クエリ改良が提案されたという視覚的指示を与えることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記検索クエリを改良するための少なくとも1つの提案を与える段階は、1又は2以上の提案クエリ用語を表示のために与える段階を含むことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 13】

前記検索クエリを改良するための少なくとも1つの提案を与える段階は、少なくとも1つの予め定められたクエリ構成要素の入力を要求するプロンプトを表示のために与える段階を含むことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 14】

前記少なくとも1つのクエリ構成要素は、管轄区域、日付、訴訟手続区域、及びコンテンツタイプを含むことを特徴とする請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記検索クエリを改良するための少なくとも1つの提案を与える段階に応答して、クエリ改良を受信する段階と、

前記クエリ改良を受信する段階に応答して、改良検索クエリを発生させる段階と、

前記改良検索クエリに基づいて識別される改良結果文書セットを識別するために該改良検索クエリを使用して前記データベースを検索する段階と、

前記改良結果文書セットに関するものであり、該改良結果文書セットがどの程度前記改良検索クエリに関連しているかを示す改良推定関連性スコアを計算する段階と、

前記改良推定関連性スコアに基づいて、前記改良結果文書セットが前記どの程度前記改良検索クエリに関連しているかの視覚的指示を与える更新された推定関連性インジケータを表示のために与える段階と、

を更に含むことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 16】

検索クエリの可視化を表示する方法であって、

プロセッサ及びメモリコンポーネントを含むコンピュータにより、クエリ入力要素を有するグラフィカルユーザインタフェースを表示のために与える段階と、

前記クエリ入力要素に入力されて複数のクエリ用語を含む検索クエリを受信する段階と、

複数のノードと複数のコネクタとを含むクエリ可視化及び操作要素を前記グラフィカルユーザインタフェース上への表示のために与える段階であって、該複数のノードが、前記複数のクエリ用語に対応し、該複数のコネクタの各コネクタが、1対の該複数のノードを接続し、かつ該接続されたノードの対の該対応するクエリ用語の近接性を表す前記与える段階と、

推定関連性要素と結果フィードバック要素とを前記グラフィカルユーザインタフェース上へ表示する段階と、

前記検索クエリに基づいて識別される結果文書セットを識別するために該検索クエリを使用してデータベースを検索する段階と、

前記結果文書セットに関するものであり、該結果文書セットがどの程度前記検索クエリに関連しているかを示す推定関連性スコアを計算する段階と、

前記結果文書セットに基づいて前記結果フィードバック要素を更新する段階と、

前記推定関連性スコアに基づいて、前記結果文書セットが前記どの程度前記検索クエリ

に関連しているかの視覚的指示を与える推定関連性インジケータを表示するために前記推定関連性要素を更新する段階と、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 17】

前記推定関連性スコアが関連性スコア閾値よりも低いと決定する段階と、

前記推定関連性スコアが前記関連性スコア閾値よりも低いと決定する段階にตอบสนองして、前記検索クエリを改良するための少なくとも 1 つの提案を与えるために前記クエリ可視化及び操作要素を更新する段階と、

前記検索クエリを改良するための少なくとも 1 つの提案を与える段階にตอบสนองして、クエリ改良を受信する段階と、

前記クエリ改良を受信する段階にตอบสนองして、改良検索クエリを発生させる段階と、

前記改良検索クエリに基づいて識別される改良結果文書セットを識別するために該改良検索クエリを使用して前記データベースを検索する段階と、

前記改良結果文書セットに関するものであり、該改良結果文書セットがどの程度前記改良検索クエリに関連しているかを示す改良推定関連性スコアを計算する段階と、

前記改良結果文書セットに基づいて前記結果フィードバック要素を更新する段階と、

前記改良推定関連性スコアに基づいて、前記改良結果文書セットが前記どの程度前記改良検索クエリに関連しているかの視覚的指示を与える改良推定関連性インジケータを表示するために前記推定関連性要素を更新する段階と、

を更に含むことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記推定関連性インジケータは、バーであり、

前記バーの長さが、前記結果文書セットが前記どの程度前記検索クエリに関連しているかを示す、

ことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 19】

前記推定関連性インジケータの色が、前記結果文書セットが前記どの程度前記検索クエリに関連しているかを示すことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。